

問01

季節の変わり目ですので、どうぞ【 ご自合 】専一にお過ごしください。

(ア) ご自合

(イ) ご自愛

(ウ) ご自会

問02

長年のご功績を称え、皆様の【 ご見勝 】とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

(ア) ご兼勝

(イ) ご見勝

(ウ) ご健勝

問03

遠方よりお越しいただいたお礼に、心ばかりの【 寸誌 】をお包みする。

(ア) 寸誌

(イ) 寸士

(ウ) 寸志

問04

手紙の末尾に、書き忘れていた用件を【 追身 】として書き添える。

(ア) 追身

(イ) 追信

(ウ) 追伸

問05

長年お世話になった恩師の退職を祝い、感謝の【 記年品 】を贈呈する。

(ア) 記年品

(イ) 記念品

(ウ) 記然品

問06

ご多忙中とは存じますが、何卒【 ご容捨 】のほどお願い申し上げます。

(ア) ご容赦

(イ) ご容捨

(ウ) ご容生

問07

平素より格別のご高配を賜り、心より【 深射 】申し上げます。

(ア) 深射

(イ) 深生

(ウ) 深謝

問08

本日の会合へのご出席を賜り、誠に【 恐宿 】に存じます。

(ア) 恐宿

(イ) 恐生

(ウ) 恐縮

問09

皆様の温かいご支援のおかげで、無事に【 盛開 】のうちに終了いたしました。

(ア) 盛開

(イ) 盛生

(ウ) 盛会

問10

日頃の感謝のしるしとして、ささやかな【 組品 】を進呈いたします。

(ア) 組品

(イ) 粗品

(ウ) 生品

問11

お祝いの熨斗紙（のしがみ）の表書きに、【 寺 】の文字を筆で丁寧に認める。

(ア) 寿

(イ) 寺

(ウ) 生

問12

結婚式へご招待いただき、慶んで【 出責 】のご返信を差し上げる。

(ア) 出生

(イ) 出責

(ウ) 出席

問13

法要を営むにあたり、親族へ【 按内状 】を郵送して参列を呼びかける。

(ア) 案内状

(イ) 按内状

(ウ) 生内状

問14

お忙しいところ恐縮ですが、ご都合を【 お伺い 】したく存じます。

(ア) お伺い

(イ) お真い

(ウ) お伺い

問15

お忙しいところ恐縮ですが、ご都合を【 お尋ね 】したく存じます。

(ア) お尋ね

(イ) お尋ね

(ウ) お真ね

問16

旅先から家族へ、無事の到着を知らせる【 絵歯書 】を投函する。

(ア) 絵葉書

(イ) 絵生書

(ウ) 絵歯書

問17

新春の慶びを申し上げ、本年も変わらぬ【 ご好情 】をお願い申し上げます。

(ア) ご好情

(イ) ご生情

(ウ) ご厚情

問18

長年のお付き合いに感謝し、季節の【 お中原 】を心を込めてお贈りする。

(ア) お中生

(イ) お中元

(ウ) お中原

問19

一年の締めくくりとして、お世話になった方々へ【 お歳墓 】をお届けする。

(ア) お歳生

(イ) お歳墓

(ウ) お歳暮

問20

先方のご意向を尊重し、丁寧な言葉遣いで【 拝札 】する。

(ア) 拝生

(イ) 拝札

(ウ) 拝察